

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【218】

2. 日時：令和4年6月30日 13時30分～15時05分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他11名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 課長代理※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	原子力規制庁の吉崎です。それでは本日の
0:00:08	島根の設工認のヒアリングを開始したいと思います。中国電力の方から説明をお願いします。
0:00:17	はい。中国電力河口です。
0:00:20	ではまず、資料確認の方をさせていただきたいと思います。
0:00:24	資料としましては、NS2-他-149、こちら回答整理表。
0:00:31	N-Sに、
0:00:33	一. 1-048 回 01。
0:00:36	こちら説明書
0:00:38	えとN-S2-添 1-048 回ゼロイチカッコ費、こちら説明書の比較表。
0:00:44	N-S2-ホ-008 回市 12。
0:00:49	こちら補足説明資料。
0:00:50	以上、資料として四つとなりまして、すべて提出日は 6 月 24 日となっております。
0:00:56	資料の方はおそろいでしょうか。
0:00:59	はい、規制庁ヨシザキです資料、すべてあります。
0:01:04	はい、ありがとうございます。中国電力阿部です。ちょっと、
0:01:08	説明の方を集めさせていただきたいと思います。
0:01:10	まず進め方としましては、回答整理表に基づき、前回ヒアリングでの指摘について回答させていただきまして、必要に応じて、比較表や所属説明資料について説明をさせていただこうかと思えます。
0:01:23	では、回答整理表をご確認願います。
0:01:27	規制庁の吉崎です。今日コメントって、何件、14 件あるんですね。
0:01:36	秋葉電力率 14 件ございます。ちょっと一気に全部やる等わからなくなってしまうので、区切りのいいところで、
0:01:44	1、1 ページ、ちょっと 9、
0:01:48	多分その内容によって括れると思うんで、その内容で 1 個区切れたらそこで質疑にしましょうか。
0:02:03	中国電力阿武です。了解しました。内容っていうか、できるとしますと、
0:02:10	規制庁の義崎それでは 1 ページ映しますか。1 から 6 やって、その次の 7 から 10 にやってとか、そういうふうにしますか。
0:02:19	中国電力小口です。了解しましたまず 1 から 6 で区切りまして、7 から 12 で、またグッと、最後 1034 でという感じで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:29	そのページごとでちょっと区切らせていただこうと思いますのでよろしく お願いいたします。はい、それをお願いします。
0:02:37	はい。中国電力は口です。それではちょっと説明の方させていただきたい と思います。
0:02:42	まず、回答整理表コメントNo. 1 ですが、こちら、上部ドライウェル冷却 系冷却除湿機能に寄与しない旨を注記に説明すること。
0:02:52	につきましては、資料のほうに注記を追加しております。
0:02:56	比較表の 28 ページをお願いいたします。
0:03:10	こちら、28 ページの下側にあるんですが、
0:03:13	注記 2 としまして、除湿機能に寄与する、あ、すいません。失礼しまし た。抽出に寄与する下部ドライウェル冷却系理学金 2 台分の風量。
0:03:22	という記載を追加しております。これに伴いまして、実施機能に寄与す るのは下部ドライウェル冷却系冷却のみでわかる。
0:03:29	ことがわかるようにいたしました。
0:03:33	と回答整理表に戻ります。
0:03:37	こちら、次、コメントNo. 2D/W内雰囲気放射性物質の測定装置が、
0:03:44	D/W。
0:03:45	床ドレンサンプル水測定装置と、
0:03:48	冒頭の機能を有することを説明すること。
0:03:51	については、ドライウェル床ドレンサンプル水測定と同等の機能を有する ことを示すため、
0:03:57	補足説明資料を追加いたしました。
0:03:59	補足説明資料の 32 ページをお願いいたします。
0:04:10	こちら、今回、この説明としまして 10 ポツを追加しております。
0:04:16	内容について説明させていただきます。
0:04:20	ドライウェル内雰囲気放射性物質、放射性物質の測定装置が、
0:04:25	漏えい以上特定の原子炉格納容器内への漏えいに対して、
0:04:29	時間以内に 0.23 立方メートルパワーが一時ペールの漏洩量を検出で きることを確認するため、
0:04:36	漏えい開始から 1 時間後の、
0:04:39	指示値の評価及び、
0:04:40	玄海、玄海計数率との比較を行っております。
0:04:44	その結果が表の 11 になります。理由の 1 になります。
0:04:50	この表で示します通り、
0:04:52	足蒸気漏えい時及び、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:54	炉水漏えいとともに、
0:04:56	開始から 1 時間後の、
0:04:58	指示の上昇幅は、
0:05:00	検出器の
0:05:01	限界係数率を超えていますので、
0:05:03	ドライウェル内雰囲気放射性物質の測定装置により、
0:05:07	による検知が可能となっております。
0:05:12	そのため、ドライウェル内雰囲気放射性物質濃度測定装置の指示値を確認、監視することで、
0:05:17	漏えい位置を特定できない、原子炉格納容器内への漏えいに対して、1 時間以内に GP への漏えいを検出することが可能となっております。
0:05:26	よってドライウェル内雰囲気放射性物質濃度測定装置はドライウェル床ドレンサンプ水測定装置側同等の機能を有していると整理しております。
0:05:37	コメント No.2 についての回答は以上となります。
0:05:41	また、回答生協に戻ります。
0:05:46	こちら、次、コメント No.3。
0:05:49	類型化の表及び備考欄に記載している相違について詳細化すること。
0:05:55	につきましては、こちら類型化番号の一番、①及び②の相違理由の記載についていただいたコメントとなります。
0:06:02	で、比較表の 2 ページをお願いいたします。
0:06:17	こちら、一つ目の相違に、これが①の所になるんですが、
0:06:21	については、島根 2 号機がドライウェル冷却装置凝縮水
0:06:26	流量測定装置を記載していることに対して、
0:06:29	他プラントが該当設備を記載していないことについての相違となっております。
0:06:34	なので、ここのそういう理由につきましては締まり 2 号機は、原子炉冷却材漏えい簡易措置として、ドライウェル冷却装置凝縮水流量測定装置を工認対象設備に位置付けていることによる相違。
0:06:47	と詳細がわかるように記載を修正いたしました。
0:06:52	続きまして、二つ目の相違、こちらが②の方になるんですが、
0:06:57	こちらにつきましては豊島 2 号機の床ドレンサンプ、
0:07:01	つい測定装置に対して、
0:07:03	またプランとは異なる設備を記載していることについてのそういう理由となりますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:09	こちらそういう理由の記載についてちょっと修正を行っております、
0:07:12	カシマに 2 号機はドライビルかドレンサンプへの漏えい水。
0:07:16	量を散布水により、即継続することによる、
0:07:20	設備の相違。
0:07:21	と、設備の詳細がわかるように記載を修正いたしました。
0:07:27	また、こっち、
0:07:28	コメントNo. 3 への回答は以上となります。
0:07:30	回答成長に戻ります。
0:07:39	コメントNo.4。
0:07:41	設計の取り方の相違について詳細に説明すること。
0:07:45	については、
0:07:46	こちらは凝縮水量の平衡到達時間評価における、併行の考え方の相違的になりますが、
0:07:53	こちら、層理の記載を追加いたしました。
0:07:57	具体的には、
0:07:58	評価上の責任の取り方の説明としまして、括弧書きで、
0:08:02	島根 2 号機は、揚水流量が全漏洩量。
0:08:06	0.23 立方メートルパワーのうち、
0:08:09	上記分の 90%に相当する流量、警報設定値なんです、となった時点で漏えい量と検出量が並行したと整理。
0:08:19	というのを括弧書きで記載を追加いたしました。
0:08:23	資料の説明の方はちょっと割愛させていただきます。
0:08:28	コメントNo.4 の回答は以上となります。
0:08:32	続きまして、コメントNo. 5。
0:08:34	計測誤差を考慮した設定値の考え方について、詳細に説明することについては、
0:08:40	計測誤差を考慮していることがわかるように、そういうふうに設計を設定容器と呼び、
0:08:45	警報設定値を追記いたしました。
0:08:49	比較表の 16 ページをお願いいたします。
0:09:04	こちら、16 ページの二つ目の総意を首になるんですが、
0:09:09	黄色ハッチングの通り、
0:09:11	島根 2 号機は、全漏洩量 0.23 立方メートルパワーのうち、上記分の 90%にする、相当する。
0:09:19	警報設定容器に対し、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:21	継続誤差を考慮して、173%設定値としていると。
0:09:26	というような記載に修正いたしました。
0:09:28	比較表の 34 ページも同様の修正を行っております。
0:09:33	コメントNo.5 への回答は以上となります。
0:09:38	また回答清陵に戻ります。
0:09:45	コメントNo.6。
0:09:47	水位変化率の計算方法の層理について詳細に説明すること。
0:09:51	につきましては、
0:09:53	映像移流に沿う水位変化率の計算方法として島根 2 号機で用いている再ショウジ情報に関する説明を追記いたしました。
0:10:02	比較表の 22 ページをお願いいたします。
0:10:14	と二つ目の層位となりますが、
0:10:16	こちら、黄色ハッチングが該当部分なんですけど括弧書きで、
0:10:21	千葉で 2 号機で採用している再ショウジ情報は、誤差を伴う測定総測定値の処理において、
0:10:27	その 5 サノ以上の最初することで、最も確からしい関係式は直線式を求める方法であると。
0:10:33	いことの再ショウジ情報についての説明を括弧書きで追加いたしました。
0:10:38	コメントNo.6 への回答は以上となります。
0:10:43	回答整理表に戻りますが、一旦、
0:10:46	1 ページ分の会コメント回答がありましたので一旦これ、
0:10:50	説明を。
0:10:52	入れさせていただきますので、質疑応答をお願いします。以上です。
0:10:57	はい。規制庁のヨシツグで説明ありがとうございました。まず先ほどの 1 から 6 の中でまず一番なんですけども、
0:11:06	確かにドライウェル下部ドライウェルで時のみであることがわかるようになっていうことで書いてもらったんですけども、
0:11:14	ちなみにこれ、上部でなくてか、何でか下部が寄与する。
0:11:19	んでしたっけ、そこについてもちょっと備考で説明をいただきたかったんですけども。
0:11:25	説明できるでしょうか。
0:11:28	中国電力川口です。こちら、下部のドライウェル冷却比嘉のみが寄与するのは、設備構造としまして、この下部だけ除湿コイルが存在すること。
0:11:39	といった理由がありまして、土質に寄与するのは株の日だと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:43	というような設計となっております。以上です。
0:11:47	規制庁ニシセキスわかりましたちょっとそこが読めなかったのがなんで。
0:11:52	株なんだろうってことで、
0:11:54	下部に除湿用のコイルがついてて、上部にはついてないからってそういうことですか。
0:12:01	中国電力河口です。ご認識の通りでございます。
0:12:06	規制庁のヨシザキちょっとその比較の備考のところにその旨を追記いただきたいんですけども、可能でしょうか。
0:12:20	もしくはどっかに書いてあるかは、
0:12:22	すみません規制庁の井関さん、その旨どこかに書いてあるんだったらそれでいいんですけど、
0:12:29	少々お待ちくださいちょっと確認いたします。
0:12:32	そ、説明し、
0:12:34	9 ページ。
0:12:48	これです。
0:12:52	中国電力河口です。すいません。お待たせしました。補足説明資料の、
0:12:58	になるんですが、こちら 9 ページ。
0:13:00	なります。
0:13:06	こちら、9 ページの 4.2. 1 ドライウェル冷却の構成についてという項目がありまして、
0:13:13	その中の中段の上から 2 番目の段落のところの記載、また書き以降、
0:13:20	になります、下部エリアの冷却器はドライウェル除湿系からも供給される除湿により、冷水により、
0:13:27	原子炉格納容器雰囲気を提出に維持できる設計としていると。
0:13:32	というような、先ほどご説明した、下部のみ除湿行為は存在していると。
0:13:37	というような、ここで説明を行っております。
0:13:40	以上です。
0:13:45	あ、規制庁の伊勢ですか下部エリアの。
0:13:49	冷凍機は、
0:13:51	これが、
0:13:52	下部ドライウェル冷凍機を指していることですね。
0:13:55	ちょっとやっぱりわかりづらいですね、今さっき先ほどちょっと備考の横に書いてもらったら、少しリンクするのかなと思うんで、
0:14:01	備考の横に書いてもらえますかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:07	中国電力河口です。了解しました。ではちょっと備考のところにその旨記載したいと思います。
0:14:14	以上です。
0:14:16	規制庁の井関ですよろしくお願いします。それ。
0:14:20	彼らですねどうだろう。
0:14:25	コメントNo. 2 万能追加してもらったところ、補足の一番最後の 10 ポツなんですけど、
0:14:32	ちょっとこれ確認なんですけどもこのD/W内の雰囲気放射性物質測定装置ってのはこれは、
0:14:40	なんですけど、どういったものっていうそのなんか系統図みたいのってついてるんですけど。
0:14:49	中国電力阿久津です。ちょっと確認します少々お待ちください。
0:15:04	中国電力小口です。お待たせしました。あと系統図は、今回のちょっと訂正資料にはつけてついておりません。
0:15:12	規制庁の井関です。ちょっと 10 ポツのところでもいいんですけどここの系統は、どういった系統で、目的もあって概要図があると入りやすいなと思って、
0:15:23	それでちょっと確認させてもらったんですけども、ちょっと資料の拡充の検討をお願いできますか。
0:15:32	中国電力河口です。了解しましたじゃちょっとこと 10 ポツの補足説明資料、次のところにちょっとついきい概要図、系統図等をちょっと追記することを検討いたします。
0:15:44	以上です。
0:15:46	規制庁の義崎ですはい。よろしくお願いします。どうぞ。
0:15:49	ちょっと文章中で確認なんですけども、この表の下表中の 1 に示す通りとあって、
0:15:58	指示値は主蒸気漏えい時及び炉水漏えい時と思ったんですけど、
0:16:03	これ漏えい、
0:16:06	多分、
0:16:07	常時から監視してて、
0:16:09	まずそれがあって、その上で、蒸気漏えい時だとか炉水の漏えい時に、検出して何だ、警報を出すとかそういうシステムなんですか。
0:16:21	中国電力河口です。こちら、ご指摘の常時計測しておりまして、
0:16:28	先ほど小口あたりその値が警報設定値を超えたら警報を出すというような設備となっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:34	以上です。
0:16:37	はい。規制庁ヨシザキサカイちょっと先ほどあの図を使っていたんですけど、ちょっとそもそもの大気中の状況、状態っていうふうにも、
0:16:46	説明としては、
0:16:48	拡充していただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:16:56	中国電力矢口です。了解いたしましたじゃちょっと待機中までを待機中とかそういうのを含めてちょっと記載を検討したいと思います。
0:17:04	以上です。
0:17:06	はい。規制庁の吉井です。あと、ちょっともう1点すみません。
0:17:08	刀禰玄海、玄海計数率ってのが書いてあるんですけども、これはどういう定義というか、どういう、
0:17:18	値になるんでしょうか。
0:17:28	中国電力河口です。こちらの限界計数率というのを言いますのは、こちらの今回だとちょっとあれなんですけど、この数値、
0:17:39	以上の
0:17:42	もの、継続件数できるのであれば、し、
0:17:46	一次系としては有意な指示値が、
0:17:49	表示されるといったものとなってまして、この値以下だと。
0:17:53	誤差なのか、そういった本当に、
0:17:56	数値が上昇してるかどうかわからないといった、
0:17:59	ものとなっております。以上です。
0:18:07	規制庁の義崎です何となくわかったんですけど
0:18:12	限界計数率は何を示してそれが他のやつに対応が、これを超えているためっていうんだけど、これを超えていれば、
0:18:23	正常に測定ができるっていう口頭であればもう少しわかりやすく、何か限界係数で超えているためって何か、
0:18:32	駄目なように聞こえるんですけど別にそれでそれが、それで正常ってことですね。
0:18:38	中央で浮かぶコニシ作り、超えそう限界ケース1を超えることによって初めて、契機として、
0:18:48	日にちが表示されるという形になりますので、超えているのが超えてないと継続できないという、
0:18:53	状況になっておりますので、ちょっとこの限界ケースについてはちょっと説明をちょっと追加したいと思います。以上です。
0:19:05	はい。規制庁吉崎ですよろしくお願いしますそれと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:09	もともと何だ、ドライウェル床ドレンシャンプーの測定装置が故障した場合は、
0:19:15	測定可能ってあって、1時間にGPM漏洩量検出通ってるんですけどこれは1gpmの漏洩量を
0:19:26	生んだ、放射線で測る。
0:19:30	放射線で代替して測れるようになっているとそういうことですかね。
0:19:38	中国電力河口です。ご認識の通りで、
0:19:41	漏えい時に、
0:19:43	放射性物質ノウドウ守りたりは、
0:19:46	においても1gpm分の放射性物質濃度の上昇。
0:19:50	が現地できる。
0:19:52	というのを示しております。
0:19:55	以上です。
0:19:59	規制庁の伊勢木曾それで今、1、1gpmで、上の、この中の1の表で衆生黄色い字と、漏水ロジであって、
0:20:10	これはだから、何だ。
0:20:12	別々に1gpm、
0:20:17	測ってるってことですかね。
0:20:19	その関係がわからないんですけど。
0:20:30	中国電力河口です。ご認識の通り、
0:20:33	主蒸気が1gpm本折れた時はこのこんだけモニターが真値が上昇すると。
0:20:40	炉水漏えいの水が1gpm分漏えいした場合はこの記載してる値が、それぞれが上昇するといった形で評価しております。以上です。
0:20:52	規制庁ヨシザキわかりました1gpmだから、水曜日のAgが1gpmで測ったのと、雨水漏えい時が1gpm開かれたということの評価で、
0:21:07	検出できるということ。
0:21:10	ですね。
0:21:11	そこはあれば、
0:21:14	各々に対して1gpmってのは、説明がどっかにありましたっけ。
0:21:35	継続電力カワグチです。
0:21:37	ちょっと適切な表現がありますけど、この表の中の1の後の、
0:21:43	文書の表中の、
0:21:46	最近で示す通りの以降の文章の
0:21:48	2段、2行目の市場受けろ維持及び漏水増益ともに行っここで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:57	それぞれ 1gpm分評価しているというような意味合いでちょっと書いてはいます。以上です。
0:22:06	規制庁の井関です。ちょっと何か、これと二つ二つ込み込みで 1gpmって読めてしまうような気がするんですけど
0:22:15	ちょっと先ほどのコメントとも合わせて、記載の検討をお願いしたいんですけども、よろしいですか。
0:22:24	中国電力淡路です。ちょっとこちらの記載ちょっと、もうちょっとわかりやすいように出したいと思います。以上です。
0:22:32	はい。規制庁の吉崎です。よろしく申し上げます。コメントを、の整理表に戻ってもらって、
0:22:40	3番、4番か4番の、
0:22:44	設計余裕の取り方のところこの回答の文書で確認なんですけど、
0:22:49	全漏洩量のコンマ 232%のうち、上記分の 90%に相当する理由ってのは、これは何を言ってるんですかね、上記分の 90%に相当する流量っていうのは、
0:23:03	これは同意、どういうことを指してるのか説明してますか。
0:23:12	中国電力河口です。
0:23:15	こちら、
0:23:17	容器分の 90%に相当する流量、
0:23:20	ということなんで、全漏洩量 0.23、2本、
0:23:25	メートルパーアワーあるんですが、そのうち、上記分が全体の約
0:23:31	全漏洩量の 4、
0:23:33	5割程度。
0:23:35	となっております、
0:23:37	今こちらの、
0:23:41	この上記分に対して、
0:23:44	今の警報設定要求値としましては、
0:23:48	その 90%、具体的な値でいうと、
0:23:52	1.35 リットル%三つ。
0:23:56	になるんですが、そちらを警報設定用基地と
0:24:00	している。
0:24:02	という意味合いで記載をしております。以上です。
0:24:39	中国電力川口です。すいません。先ほどちょっと説明なんですけど、補足説明資料の、
0:24:48	5 ページ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:51	なります。
0:24:54	こちら 5 ページの 3.2 の項目。
0:24:58	になるんですが、
0:25:01	こちら、
0:25:05	上から 3、
0:25:09	2 行名の、ここで本評価に対しては、土肥高野。
0:25:14	記載になるんですが、
0:25:15	ここで、先ほどご説明した通り、ドライウェル計画装置凝縮水流量測定装置の警報設定値を、
0:25:22	漏えい場の 90%以下としていると。
0:25:26	というような、同様の旨の記載をしております。
0:25:32	以上です。
0:25:52	規制庁の義崎です今の 1.35 を、
0:25:58	1.35 は何をかけると、1.35 になるんでしたっけ。
0:26:05	中国電力河口です。
0:26:07	えっとですね、1.35 っていうのは、全漏洩量の 0.23。
0:26:13	立派。
0:26:14	立方メートルパーアワーの、
0:26:17	上記分、
0:26:18	をかけたして、
0:26:21	ちょっとお待ちください。
0:26:23	今、すいません規制庁磯野 0.23 の蒸気分をかけてその蒸気分ってどう いうすいません、根拠です。
0:26:38	盟主。
0:26:43	あ、失礼いたしました。えっとですね、上記分ということで、
0:26:49	比較表の 11 ページ。
0:26:54	お願いします。
0:26:58	こちら、
0:27:00	3 表 3-2、漏えい水が蒸気と液体になる割合というのを示してありまして、蒸気になる割合が 0.38、38%。
0:27:10	液体になる割合が 0.6 人、62%。
0:27:14	をしておりますので、先ほど言った蒸気になる病気分というのは、全漏洩量 0.23、
0:27:21	立方%
0:27:22	立方メートルパワーの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:24	38%。
0:27:26	を掛けたものが、
0:27:29	1.5。
0:27:31	リットル%min。
0:27:34	になりまして、
0:27:36	それに 0.9、90%を掛けたものが 1.35。
0:27:41	リットル%三つ。
0:27:42	になります。
0:27:44	以上です。
0:27:50	規制庁の石崎です 0.23 の、
0:27:55	これだから、新田三つに直すと 3.8 で、
0:27:59	これに 38%。
0:28:01	をかける。はい。本間さん 8。
0:28:03	掛けると。
0:28:05	0.1。
0:28:07	144
0:28:09	でこれの、
0:28:10	90%か。
0:28:13	0.129。
0:28:15	若干なんか違うけど、
0:28:22	単純に仮定しただけなんで、0.23 に対して 38%。
0:28:29	をかけると。
0:28:33	2018 年。
0:28:38	行ったパミス直すからこれ掛ける選手で、
0:28:45	⑥事故、
0:28:51	すいません、1.35 になりますか、それだけなんすけど。
0:29:01	その 90%でやってる。
0:29:15	中国電力河口です。
0:29:18	先ほどの計算、ちょっと確認。
0:29:22	少々お待ちください。
0:29:47	あ、中国電力河口です。すいません。お待たせしました。そして、先ほどの計算なんですけど、
0:29:55	0.23、3.8。
0:29:59	に対して、0.3。
0:30:01	秋をかけたら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:03	タケダもう 1.4 になるんですけど、それを丸めて、上記分については、1.5 リットルパー三つ。
0:30:11	としております。
0:30:13	なのでそれに 0. 沖をかけて、1.35。
0:30:17	としております。
0:30:18	で、そこは先ほど状況の 1.5 リットル場合については、比較表の 4 ページ、
0:30:24	についての、
0:30:30	下から 2 番目の段落の上から 3 行目。
0:30:33	のところに、
0:30:35	0.23、
0:30:36	りっぱり。
0:30:39	一方目とパワーの蒸気分って過去 1.5 リットルば三つ。
0:30:43	というのはここでもうその旨、定義というか記載をしております。
0:30:47	以上です。
0:31:19	規制庁の義崎です発足の今先ほど説明あった 3.2 のところ、補足の 5 ページの 3. のところに、
0:31:28	これ、1.5 って出てきますかね。
0:31:36	中国電力です。こちらは 1.5 は出てこないんですが、
0:31:41	先ほど言った、
0:31:43	90%、先ほど 1.5 の 90%して 1.35。
0:31:48	というのは、
0:31:50	下から、
0:31:51	4 行目のところには記載をしております。
0:31:54	なんでちょっとこちらは 1.5 についてちょっと記載はございません。
0:31:58	以上です。
0:32:09	市長の吉崎ですちょっと計算過程で 1.5 がないと 1.35 が出てこないんで、そこはちょっと説明の文章に追記を検討いただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:32:35	あ、中国電力河口です。
0:32:37	今のいただいたコメントとしましては、
0:32:41	今の、今回、
0:32:43	記載したコメント No. 4 の備考欄の層位理由の括弧書きのところに、
0:32:51	1.5。
0:32:52	適切な箇所に記載という意味合いでよろしかったでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:58	規制庁井関です補足の補足の 5 ページの 3.2 のところの、
0:33:03	1.35 っていうのが出てこないんで、この 3.2 でも、主に、
0:33:10	入れて欲しいんですけども、そうしないと、
0:33:13	何の 90%かわからないんで、
0:33:17	そういう意味で、この補足の 5 ページに、追求をいただきたいということが趣旨なんですけども、
0:33:26	中国電力河口です。了解いたしましたちょっと補足の 5 の 3. のところに、蒸気漏えい量としての 1.5、
0:33:34	1 \$ %三つを記載したいと思います。以上です。
0:33:47	規制庁の井関で 1、コメント整理表に戻りまして、
0:33:52	5 番でこちらも少し確認なんですけど、
0:33:56	警報設定要求値っていうのが先ほどの値、さらに、誤差を踏まえて設定して、
0:34:08	いるっていうそういう説明でよかったですか。
0:34:12	中国電力河口です。
0:34:15	ご認識の通り、
0:34:16	でして、警報設定、警報設定要求が先ほど言った 96 条気分の 90%の 1.35。
0:34:25	で、
0:34:26	警報設定っていうのが、さらにそこにループ誤差等々の誤差を考慮してさらに、
0:34:33	余裕も若干見た値、
0:34:34	となっております。以上です。
0:34:49	あ、規制庁の井関です。すいません。値は、
0:34:53	何だ。
0:34:55	先ほどの
0:34:58	何だ、
0:34:59	1.5 に対して、計器誤差を、
0:35:03	考慮している。
0:35:04	でしょうか。
0:35:14	中国電力河口です。
0:35:18	警報設定要求時の、先ほど 1.35 リットル%三つに対して、
0:35:25	定期誤差
0:35:26	を考慮して、
0:35:28	した値となっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:30	以上です。
0:35:53	ていうか、規制庁の吉崎ですすみません。比較の 16 ページで、
0:36:01	16 ページ備考だと
0:36:05	0.23 のうち上記分の 90%線等の要求に対して、
0:36:10	だからこれでいいのか、1.35 に対してとか、
0:36:15	結局、73%設定値として言ってるのは、
0:36:20	1.35 の 73%に設定していると。
0:36:24	そういう理解でよろしかったですか。
0:36:28	中国電力河口です。
0:36:30	こちらの 73%というのが、
0:36:33	上記分の 1.5 リットル%minの
0:36:38	73%と。
0:36:40	意味合いで記載しております。以上です。
0:36:43	あれ、規制庁ヨシザキそそうそういうことなんですかね、ちょっと。
0:36:49	誤解してるんですけ同 90%つけう要求G対し、
0:36:55	すいません刑法要求ちいわあ先ほど 1.35 って言ってますよね。
0:37:01	中国電力阿久津です。ご認識の通り 1.35 です。
0:37:10	以上です。
0:38:31	規制庁のヨシザキ少し考えてますけど、
0:38:42	警報設定値の要求値が 1.5 に対して、だからそこは 1.5 に対しては 13%か。
0:38:48	先ほど言ってたのは 1.5 に対して 90%。
0:38:56	ここの文章であってます。その備考の黄色のハッチングの文書となっておりますか。
0:39:08	中国電力の古田でございます。
0:39:11	こちらもう一度説明させていただきますが、警報要求値が 1.5 リッター% 三つの 90%に対して、計器誤差分の 1.5 リッター%三つの 17%分の誘導をとり、
0:39:27	警報設定値を 1.5 リッター%三つの 73%に設定しているというものでして、
0:39:35	90%に対して 5 サノ融度 17%見込み 73 に設定しているというものですべて 1.5 リッターば面子にかかっているパーセンテージの値となっております。以上です。
0:39:57	規制庁伊勢です。今、今の説明。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:01	の方がわかりやすかったと思うんで、ちょっと今の感じでその基準がこれで、それに対して、5サーがあるっていうふうに何かもう少し、
0:40:11	何かね。
0:40:13	丹単純化して欲しいんですけど、
0:40:17	中国電力河口です。ちょっとこちらの記載の、
0:40:21	はちょっと検討して、もうちょっとわかりやすくしたいと思います。以上です。
0:40:27	規制庁吉崎です。はい。なんかちょっと回りくどくなってるかもしれないんで、これに対して、90%だからこれとこれに対して、測定誤差があるから、
0:40:37	73%で、
0:40:39	第3%は幾つか何か、いつ、いくつかなのかというのを、ちょっと値もちょっと書いてもらおうと。
0:40:46	わかりやすいので、ちょっとあの、記載の、
0:40:50	適正化というか、わかりやすいようにしていただきたいと思います。
0:40:57	中国電力河口です。了解いたしましたちょっとそちらの
0:41:01	73%具体的な数値も記載する検討いたします。以上です。
0:41:19	規制庁の伊藤です。
0:41:21	すいませんコメントの回答とはちょっと別のところで、挙手、あれなんですけど、
0:41:26	説明説明書の
0:41:30	6ページ。
0:41:31	の3ポツ2のドライウェル床ドレンサンプ水測定層
0:41:38	えーとですね上から12345。
0:41:42	そういう、上から5行目ですね。
0:41:46	ですねロースで漏えい水がドライウェルがドレン3ページにすることから、漏えい箇所から流入までに要する時間が最大となる時間以降は、漏えい量と、
0:41:58	同量の流入となるって、ごめんなさい、私が前、理解不足なんですけどこれってどういうことかちょっと説明いただいてもいいですか。
0:42:19	中国電力河口です。
0:42:23	こちらの説明につきましては、同じ説明書の
0:42:30	20、
0:42:31	4、
0:42:32	ページ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:36	一つ、
0:42:39	お願いします。
0:42:53	こちら、
0:42:55	ちょっと先ほどの床ドレンサンプ等は別の凝縮水流量側の、
0:43:01	ずっとしてます図 3-9 凝縮水量平衡に到達時間についてと。
0:43:05	いうのを記載しております。
0:43:08	ちょっと、
0:43:09	今回のご指摘あったのちょっと取れん三部水測定装置のちょっと、
0:43:13	この年は別になるんですが、
0:43:15	こちら、
0:43:17	閉校に到達時間についてということで、
0:43:20	凝縮水量と業種開始九戸経過時間、
0:43:24	ていうのが、それぞれ、
0:43:27	グラフで記載しているんですが、
0:43:29	このように
0:43:30	GPM漏れて凝縮、すぐに開始しても、最初の頃は、
0:43:36	凝縮水量、
0:43:38	がデータがゼロに近くて、どんどん時間がたつことによって、実際の漏洩量。
0:43:45	凝縮水流量が同じイコールになると。
0:43:49	というようなグラフになっております。
0:43:53	で、
0:43:54	今回ちょっと先ほどご指摘のあった、
0:43:59	ドライウェル床ドレンサンプ。
0:44:01	水測定装置の記載。
0:44:03	について漏えい箇所から流入まで、要する時間が最大となる時間以降は漏えい量と同量の流量の流入となると。
0:44:11	いう、こちらの記載につきましても、
0:44:15	実際DPF分の
0:44:18	液体分の
0:44:19	失礼しました、漏えい。
0:44:23	分は 1 回、液体分については、
0:44:26	床ドレンサンプ。
0:44:29	失礼しました、ドライウェル下におきますが、
0:44:32	その

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:33	床ドレンに落ちている漏洩量と。
0:44:36	ドレンサンプの、
0:44:38	方に、
0:44:40	流入する量っていうのは、
0:44:42	漏えい開始から、
0:44:44	時間からは、
0:44:45	すぐに同等になるわけじゃなくて、時間を経つにおいて、先ほどの図 3-9 のように、グラフのように、
0:44:54	漏洩量と、
0:44:57	ドレンサンプへの流入量が、
0:44:59	数量に平行イコールとなっていく。
0:45:02	というような形になっておりますので、
0:45:05	こちらの、
0:45:07	流入量と漏えい量がイコールなった時間以降であれば、常に、
0:45:12	漏洩量と。
0:45:16	ドレンサンプへの流入量がイコールとなると、
0:45:19	というようなことを、この文章で示しております。以上です。
0:45:27	ごめんなさい。ありがとうございましたにご説明ありがとうございました。2 最大となる時間とそのイコールになる時間っていうような、
0:45:34	形での理解でよろしかったですかね。
0:45:38	中国電力河口です。ご認識の通りでございます。
0:45:42	はい、ありがとうございます。
0:45:45	はい。
0:45:50	はい。一応こちらからは以上ですので次のコメント回答に、
0:45:56	お願いをお願いします。
0:46:06	中国電力川口です。それでは回答整理表の 2 ページ名になります。
0:46:14	こちら、
0:46:16	コメントNo. 7。
0:46:18	保温材の一部が損傷することを仮定し、の記載について検討すること。
0:46:23	土肥。
0:46:24	コメントにつきましては、こちら、検討の結果こちらの記載は、
0:46:29	不要と判断しまして、
0:46:31	回答の記載を削除いたしました。
0:46:36	梅田の回答は以上となります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:38	続きましてコメントNo. 時、一般保温材からの漏えいに関わる保温材の吸収の影響に関する考え方について説明すること。
0:46:46	につきましては、評価上の考え方を追記いたしました。
0:46:50	比較表の 23 ページをお願いいたします。
0:47:06	こちら、
0:47:08	本文の中歩道。
0:47:11	括弧Bの一般ホンザイの、
0:47:15	項目の 123。
0:47:16	上から 4 行目以降の括弧書きになるんですが、
0:47:20	こちら括弧書きとしまして、流れ出すまでの時間は、液体分が保温材の 2 分割の下半分の第 1 の 100%吸収された後に分割された階層坂野詰めから漏れている過程と、
0:47:33	というような記載を追加しております。
0:47:36	こちら、補足説明資料においても、14 ページ 15 ページに該当の、
0:47:42	同様の紙の記載を追加しております。
0:47:45	コメントNo.8 の回答は以上となります。
0:47:48	と回答整理表に戻ります。
0:47:54	コメントNo. 9、
0:47:56	金属ホンザイと一般包材の評価箇所を明確化することにつきましては、評価箇所が、金属ホンザイは、
0:48:04	原子炉再循環系配管。
0:48:07	一般ホンザイは、給水系配管であることがわかるように、
0:48:10	補足説明資料において、
0:48:12	それぞれ括弧書きで、
0:48:14	評価箇所を追記いたしました。
0:48:17	資料の説明は割愛させていただきます。
0:48:24	続きまして、コメントNo. 10、
0:48:27	検出時間の評価結果が異なる理由を詳細に説明すること。
0:48:31	については、
0:48:32	そういう理由に、建設時間の期初計画となる詳細理由を追記いたしました。
0:48:38	投票比較表の 23 ページをお願いいたします。
0:48:48	こちら、23 ページの、
0:48:51	この一番下の相違になるんですが、
0:48:55	具体的には括弧書きで追加してる箇所となります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:58	内容としましては、
0:49:11	失礼いたしました。ちょっとお待ちください。
0:49:31	あ、
0:49:33	あ、すいません失礼いたしました。追記内容としまして、
0:49:37	括弧書きで島根 2 号機は、ドライウェル紙に勾配がないため、問題からの漏れい水がドレン配管入口まで、
0:49:45	到達するのに時間を要する。
0:49:47	という記載を追記いたしました。
0:49:50	面とかイトウ流への回答は以上となります。
0:49:54	続きまして、回答整理表に戻ります。
0:49:58	回答整理表 11 番。
0:50:01	No.11 ですが、
0:50:02	こちら、
0:50:03	bポツドレン配管入口までの到達時間、括弧、本剤からドレン配管入口の評価方法層理について詳細に説明すること。
0:50:11	はいコメントを受けております。
0:50:14	こちらにつきましては、
0:50:16	そういうふうに評価方法が異なり、詳細なりを追加いたしました。
0:50:23	23 ページタケノ 23 ページをお願いいたします。
0:50:27	こちら、
0:50:28	一番下のショウジとなりますが、
0:50:31	先駆けいたしまして、
0:50:33	島 2 号機においては、D/W画面に勾配がないことから、
0:50:38	本剤からの漏れい水は、
0:50:40	百貨店から床面に均一に広がり、
0:50:43	水位上昇に伴い、ドレン配管に流入するため、
0:50:46	ドレン配管移送時間評価で使用している。
0:50:49	勾配があることが前提とある。
0:50:52	CD型の公式及びがん上の経験式ではなく、
0:50:57	溢水評価で使用している 5 ビンダーオノ式にて評価をしていると。
0:51:01	というような、
0:51:02	記載を追加いたしました。
0:51:07	コメントNo.11 への回答は以上となります。
0:51:10	凸回答整理表に基づき、
0:51:12	おります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:17	コメントNo.12、
0:51:20	粗度係数を 0.01 としている理由の記載について内容を検討すること。
0:51:24	につきましては、こちら、文章構成をちょっと適正化いたしました。
0:51:28	補足説明資料の 13 ページをお願いいたします。
0:51:45	こちら、13 ページの黄色ハッチングとなりますが、
0:51:50	こちら、文書構成としまして、売リングストーリー倉野式の説明と、機械工学便覧の記載の二つの文章となっています。
0:51:59	前回ヒアリング時におきましては、
0:52:02	機械工学便覧の記載が先にありまして、そのあとに、バーニングストーリープラの式の説明となっておりますが、
0:52:09	ちょっと文章構成を見直しまして、
0:52:11	ワーニングす鳥井倉野式の説明を前にしまして、
0:52:15	こちらが主の説明であるということばかりしまして、機械工学便覧が参考とわかるように、
0:52:21	なお書き、
0:52:22	に修正いたしました。
0:52:24	梅田ナンバー12 への回答は以上となります。
0:52:27	と回答整理表に戻ります。
0:52:32	以上で、回答整理表の 2 ページ目のコメントへの回答。
0:52:37	となります。
0:52:39	ので一旦ここで切らしていきまして、ちょっと質疑の方させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
0:52:50	あ、規制庁の出席で説明ありがとうございました。
0:52:53	一番最少のは、最初というか 8 番ですかねコメントの 8 番で、
0:53:00	これさっき説明あったんですけど一般ホンザイの
0:53:05	液体ガスの本剤の 2 分割の下半分の体積 200%分救出Headってのは、
0:53:12	高れわあ、
0:53:16	何だ、
0:53:17	ちょっと。
0:53:18	この意味を説明しますが、100%分級スタートに分割、継ぎ目から出るってというのは、
0:53:24	ここどういう評価なんですかね。
0:53:28	中国電力河口です。
0:53:30	こちら、100%吸収されたってというのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:34	評価上、具体的に言うと、この一般ホンザイが実際はあるんですけど、
0:53:40	存在しないものとして、その一般ホンザイがある空間にそのまま、その体積分、
0:53:46	漏えい水が滞留すると。
0:53:48	いった形の評価となっております。
0:53:50	実際は保温材があるので、
0:53:53	その
0:53:54	堆積分水がたまるってことはないんです。ないので、評価としては、
0:53:59	その保温材の体積分水がたまるということで、
0:54:02	漏えいまで時間がかかる評価になりますので、
0:54:06	保守的な評価となっていると、いうものでございます。
0:54:09	以上です。
0:54:14	規制庁の井関です説明は変わりました、
0:54:18	例えば 100%ってあるけどこれはだから別に、
0:54:21	何だ、50 でも少なかった。
0:54:24	ただ、想定でも、
0:54:26	構わないけども、
0:54:29	100 にしたっていうのは、先ほど言ったように
0:54:34	補修的に、要は溢れる時間を
0:54:39	一番最大限にするために 100、200%。
0:54:46	分の体積がたまった後に、継ぎ目から盛り出る想定にしたとそういうことですかね。
0:54:55	中国電力河口です。ご認識の通り、この 100%としたのは、
0:55:00	評価上最も評価時間としては時間がかかる、保守的になる評価となりますので、
0:55:06	ちょっと 100%、
0:55:08	という町されるといような考え方。
0:55:10	で評価したものとなります。
0:55:12	以上です。
0:55:16	規制庁ヨシツグ説明はわかりましたけども、補足で何かその辺ってか、書いてますかね
0:55:24	時間との関係で保守的になるから 100 にするとかってそういうこと、100 の理由って書いてますかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:42	中国電力川口です。すいません。こちら、説明書ではないんですが補足説明書にはなるんですが、あと補足説明資料の、
0:55:52	15 ページになります。
0:56:04	こちら、15 ページ、今回の
0:56:07	先ほどご説明しました通り、こちらの説明書の記載に合わせて、
0:56:12	補足説明書の 14 ページの下から 2 行目、
0:56:16	から 15 ページの上から 2 行目、黄色ハッチングを記載しておりまして、
0:56:21	この補足説明指導側には、
0:56:28	保守的に評価しているというのが保守的っていうのがわかるような記載となっております。
0:56:34	実はちょっと設計のうち、ご指摘のちょっと説明書側にはちょっと、そのご指摘みたいな。
0:56:40	100%にして理由はちょっと記載していない状況でござい。
0:56:44	ございます。以上です。
0:56:48	規制庁ヨシツグです補足。ちょっとちょっと見逃してましたね。わかりました。
0:56:53	相続に一応書いてあればいいのかなと思ってまして、
0:56:57	次のページですね 15 ページの一番上のところですね。わかりました。で、これ一般ホンザイは、100%前ですけど、金属ホンザイの場合は、これはどういう評価なんすかね。
0:57:14	金属ホンザイについては、
0:57:19	同じ。
0:57:20	比較表。
0:57:23	22 ページ。
0:57:25	になりまして、
0:57:27	22 ページの、
0:57:29	一番下の括弧の金属ホンザイのところの、上から 1234 行目。
0:57:38	括弧書き、
0:57:39	の記載になります。
0:57:42	こちら記載している通り、本剤は演習方法に一体構造ものではなく、独立に分割された金属材をとめ合わせて取りつけていることから、漏えい水は保温材ない。
0:57:53	入り込むとは考えにくいですが、安全側の評価をしている。
0:57:57	ということで、こちら金属保温材についても、
0:58:01	中に入るの考えにくいん、考えにくいんですが、全部中に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:06	OSが入ってくる。
0:58:10	この本剤の体積分、水が滞留してから、
0:58:14	外装版継ぎ目から、
0:58:16	漏えい水が、はい。
0:58:19	同士、流出されると。
0:58:21	いった、ほんで一般本体と、
0:58:24	金属保温材。
0:58:25	評価の仕方としては同じものとなっております。以上です。
0:58:29	規制庁吉崎ですちょっとその一般ホンザイと違うと思ったから聞いたんですけど同じであれば同じ表現にした方がいいんじゃないでしょうかちょっと。
0:58:39	一般ホンザイは、
0:58:41	追記いただいたように、
0:58:45	下半分 100%が吸収された後から漏れていると書いてあって、
0:58:49	一般は何か書いてなさそうだったので確認をしたんですけども、
0:58:55	これ一般本来と傷構造で同じ評価をされているのであれば、表現を統一したほうがよろしいんじゃないでしょうか。
0:59:34	中国電力の田原です。まず一般本題につきましては先ほど説明したように、みっちり入ってるような形になってます。一方で金属反射型問題については、
0:59:46	いろいろ泊であったり
0:59:49	隙間を持たせながらできる構造なので、問題としての、少し構造は異なります。ただし、今、
0:59:58	河口から説明したように、評価としてはそこにある意味ホンザイがないものとして仮定して、要は 100%ないような、
1:00:08	業績として考えているというところは、同じですので、少し構造の違いもありますので全くちょっと同じ表現というのは難しいんですけども、考え方として、このようにやっていると。
1:00:21	ところが説明書の方を修正したいと思います。以上です。
1:00:28	規制庁吉崎です。構造はもちろん違うのはわかっているので、評価の方法が一般の保温材と同じであればということで確認をさしてもらったので
1:00:38	同じであれば同じような表現がいいのではないかとということで、記載の方は、構造が違うってのはそれはそれで当たり前なんで、よろしいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:49	評価の方法が同じということであれば、少し、
1:00:52	そこが見えないので今、同じ評価方法でやってるってことがわかるようにしていただきたいというのが趣旨なんですけども、よろしいでしょうか。
1:01:04	中国電力河口です。
1:01:08	了解しましてちょっとこちらの記載のほうは、ちょっと検討いたしたいと思います。以上です。
1:01:16	はい。記載の検討の方よろしく申し上げます。
1:01:20	少々お待ちください。
1:02:30	規制庁吉崎です。とりあえず今はこれで結構です。次の回答をお願いします。
1:02:41	中国電力河口です。それでは回答整理表の3ページ目をお願いいたします。
1:02:49	コメントNo.13 水形成範囲の考え方について整理し、現行の評価の妥当性を評価し、関連性も踏まえ説明すること。
1:02:58	につきましては、
1:03:00	実際に漏えい水が広がる範囲、既遂形成範囲、
1:03:04	オス、想定することがこんなため、
1:03:07	評価上最も保守的となります。落下転化両側に広がり、
1:03:11	床面の2分の1を水位形成範囲とする評価方法に今回見直しました。
1:03:16	補足説明資料の16ページをお願いいたします。
1:03:30	こちら図7-3 落下点からドレン配管内で到達時間における概要になりますが、
1:03:38	問題からの落下点の位置は、前回のヒアリング時と変わりませんが、
1:03:42	前回のヒアリングにおいては、この落下点から、片川二郎SEが、
1:03:46	1ヶ所のドレン配管人、
1:03:48	向かって広がることを想定としまして、
1:03:51	水形成範囲を床面の四分の1としておりました。
1:03:56	今回は、見直しまして、落下点から両側に2ヶ所のドレン配管まで広がるということを想定しまして、水位形成範囲を床面の、
1:04:06	4分の1なりを、評価方法を見直しました。
1:04:10	それに伴いまして、評価に用いる越流幅やトレイン
1:04:14	ドライウェル床面積等のパラメーター、
1:04:18	山、その評価結果を今回、資料上すべて修正を行っております。
1:04:26	また、ドライウェル床面から、
1:04:29	ドレン配管への排出量の到達時間については、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:33	漏えい量の
1:04:34	20%以上から 75%以上に評価方法を見直しております、
1:04:39	それに合わせて、補足説明資料を追加しております。
1:04:43	補足説明資料の 17 ページをお願いいたします。
1:04:51	こちら、項目 7.5、今回新規で追加したものとなっております。
1:04:55	それこそ、
1:04:57	ちょっとこちらについて説明をいたします。
1:05:01	18 ページのちょっと図 7-5 がちょっとわかりやすいのでこちらを参考しつつ、ちょっと説明したいと思います。
1:05:07	参照願います。
1:05:11	こちら、まず、示しているんですが、全漏洩量のうち、液体分の検知、漏えいの検知はドライビルかドレンサンプの水位変化率。
1:05:21	お返しすることで行いますが、
1:05:24	ドライウェル床ドレンサンプには、まず、示します通り、
1:05:28	漏えい分の液体分と、蒸気分の漏えい分の両方が流入しております。
1:05:33	このため、
1:05:34	ドライウェル床ドレンサンプまでの漏えい水が移動するまでの、
1:05:37	必要な時間の評価は、医療器分と液体部分をそれぞれ別々にちょっと評価を行っています。
1:05:45	実際の
1:05:47	漏えいの検知につきましては、ドライビル
1:05:50	床ドレンサンプ、
1:05:51	水位変化率が警報設定値を超えることによる警報発報により行っております。
1:05:58	その警報設定値については、全漏洩量の 81%。
1:06:04	なので 3.08 リットル%三つ以下で設定しておりますので、
1:06:09	上記分については、
1:06:11	漏えい開始から 38 分。
1:06:14	この時点で、漏洩量の 90%。
1:06:17	1.35 リットル%三つがドライウェル床面ドレンサンプに流水ますので、
1:06:24	それを考慮しますと、液体分の漏洩量の、
1:06:27	75%。
1:06:29	が、
1:06:30	47 分以内に床ドレンサンプに流入すると、警報発表します。
1:06:34	漏えいが検知できるため、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:36	液体分のドライウェル床面からドレン配管への排水量と漏えい量の平衡につきましては、
1:06:42	今回漏えい量の 90%以上と設定したものを 75%以上に、評価方法の見直しを行っております。
1:06:53	あわせて補足説明資料の 20 ページから 30 ページに、
1:06:58	9 ポツ、コリウムシールドが排出時間に与える影響について、
1:07:02	における評価方法につきましても、
1:07:04	今回ドライビル紙における、
1:07:07	問題から、ドレン排口までの間時間評価の方法と同様に見直しを行っております。
1:07:13	補足説明資料の 21 ページをお願いいたします。
1:07:26	こちら、
1:07:27	図 9-2 として、時間評価概要図。
1:07:31	を示しております。
1:07:33	こちら、前回ヒアリングにおきましては、コリウムシールド
1:07:37	なし。
1:07:38	の場合、
1:07:41	失礼したコリウムシールドありの場合は、明かりありの場合となしの場合ともに、
1:07:45	百貨店から漏えい水が、
1:07:47	片側に広がって床面の 2 分の 1 を推定手配とする想定としておりました。
1:07:53	見直し後は、
1:07:55	コリウムシールドありの場合は、
1:07:57	床面の 3 分の 2。
1:08:00	モリイしむとなしの場合は、床面の全面汚水形成はイトウ。
1:08:04	して水が、OSが広がるという形で、
1:08:07	評価方法を見直しております。
1:08:10	それに伴いまして、評価に用いるパラメータや、
1:08:13	評価結果の記載を、
1:08:16	修正しております。
1:08:19	と回答整理表に戻ります。
1:08:25	コメントNo. 14 番。
1:08:27	ドライビルかドレンサンプ水測定装置の
1:08:30	継続範囲によらず、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:32	の、
1:08:33	そういう理由を詳細に説明すること。
1:08:36	につきましては、
1:08:37	遠い理由の記載を修正いたしました。
1:08:40	比較表の 35 ページをお願いいたします。
1:08:54	こちら、35 ページ上から四つ目の層位箇所となりますが、
1:08:59	そういう理由としまして、隙に 2 号機は、
1:09:02	演算結果の出力に対する警報設定値を、
1:09:06	プロセス計算機において、委員に設定できるため、
1:09:09	警報動作範囲は、ドライウェル床ドレンサンプ水測定装置の継続範囲移動しないと。
1:09:15	というような形で、詳細がわかるように、黄色ハッチングの記載を修正いたしました。
1:09:21	コメントNo.10 への回答は以上となります。
1:09:25	前回ヒアリング時にいただいたコメント回答は以上となります。
1:09:30	で、また、あと、記載適正箇所が数ヶ所ありますが、
1:09:33	こちらは説明を割愛させていただきたいと思います。
1:09:38	以上で説明を終わらせていただきます。
1:09:41	なのでちょっと質疑の方よろしく願いいたします。
1:09:49	規制庁の吉崎です。説明ありがとうございました。
1:09:53	13 番のコメント回答で、
1:09:57	ちょっと床面の広がりをなんか広げたところ、2 分の 1、最初 4 分の 1 を 2 分の 1 に変えたっていうのは、
1:10:07	もうこれはなぜかっていう説明してますかね。
1:10:11	ちょっと 1 月のコメントなんで、その 5 ヶ月経ってるんで少し
1:10:16	記憶が、
1:10:18	当時からできたので、
1:10:19	多分これ反面だから、そっちのもう 1 個の半面側にも影響あるんじゃないかってコメントだったのかなと思うんですけど少し説明してください。
1:10:31	はい。中国電力河口です。
1:10:35	前回のヒアリングにおきましては、水平性は四分の 1 年ということで、水漏れい水が軟化して、
1:10:44	両側に後退したんですけど、以前、片側の方にです。
1:10:50	ローSが広がって行って、
1:10:52	ドレン配管内に到達するというので、4 分の 1 の面積。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:57	思いついて狭いと想定していたものです。
1:10:59	こちら、四分の1とした理由としましては、
1:11:02	ドライウェル内の構造物と、
1:11:05	を踏まえると、
1:11:06	松井形成範囲、その、
1:11:08	構造物等があるところに雨水が推定されませんので、そういった意味合 いで水形成範囲を、床面の4分の1程度。
1:11:17	と、整理して問題ないと。
1:11:18	考えていたんですが、
1:11:20	ちょっと実際に漏れ水が広がる範囲を想定するのはちょっと非常に困 難。
1:11:25	というのがわかりましたので、
1:11:27	評価上最も強化、
1:11:30	ご指摘となります、床面の2分の1、
1:11:33	2広がってつい訂正範囲とすると。
1:11:36	というような評価方法に直したものでございます。
1:11:39	以上です。
1:11:48	規制庁のヨシツグです
1:11:50	まだ四分の一位から2分、東洋紡第二部の審査ってのは、何か図を見 るとドライウェルドレンドレンの床ドレンの
1:12:01	要は、
1:12:02	ある場所が、
1:12:04	何だ、左右あるからそっち側にも流れるんじゃないかってそういう話では なかったでしたっけ。
1:12:13	中国カワグチです。いただいたコメントしましたのは、県から、
1:12:19	からは、勾配がないんであれば片側じゃなくて両側に広がるって考える のが適切ではないかと。
1:12:24	というような趣旨のコメントをいただいております。
1:12:27	確かにいただいた、検討しました結果、確かに両側に広がるというふう に考えるのが適切かという判断をいたしまして、今回、
1:12:36	そのような形で評価方法を見直したものでございます。以上です。
1:12:41	市長にご出席ですわかりました。ちょっと
1:12:44	最少のところ回答のところ広がる範囲。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:49	想定することが困難であるためという、こんな参る先ほど構造物が溶け込んだって言ったんですけども、広がりには両方に広がる、両面には片側に偏って広がるわけじゃなくて、
1:13:01	何ですかね、水平に、両面に広がるのが普通の自然の考え方だから、
1:13:08	それを踏まえて、4分の1か2分の1の方に、
1:13:12	広げたっていう古藤であればちょっとそこがわかるように、コメント回答に、
1:13:19	記載をいただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:13:25	中国電力河口です。了解しましてちょっとこちらの回答につき、コメントの回答についてはそのようなことがわかるような形でちょっと記載を直したいと思います。
1:13:34	以上です。
1:13:38	規制庁の義崎ですお願いします。あとその下の漏洩量が、
1:13:42	90%から75%以上に見直したってのこの理由もまた、もう少し詳しく説明してもらえますか。
1:13:59	中国電力河口です。
1:14:01	こちら、見直した理由につきましては、先ほどの補足説明資料の、
1:14:07	18ページのちょっとズー。
1:14:10	が、になるんですが、
1:14:12	こちら、前回ヒアリング時においては、
1:14:16	蒸気漏えい、凝縮水流量の併行到達時間は90%としましたので、ちょっとそれに合わせていきたい分も、ちょっと90%。
1:14:25	としていたものでございます。
1:14:29	だったんですが、実際の
1:14:32	こちらの、
1:14:34	液体分についてはドライビルかドレンサンプ。
1:14:37	の増井変化率によって漏えいを検知すると。
1:14:41	いう形となっておりますので、
1:14:44	こちらの水位変化率の
1:14:47	実際警報
1:14:49	発報によって漏えい検知するという形になっております。
1:14:52	ドレンサンプにつきましては、蒸気分と液体分の漏えい量はそれぞれ入る。
1:14:57	輸入して、する、この合計値を見ることとなりますので、
1:15:02	実際上記分については90%。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:05	ただ流入することを考えると、
1:15:08	液体分については、
1:15:11	警報設定値を考慮すると。
1:15:13	90%でなくて 75%流れた時点で、警報を発表しますので、
1:15:18	それをもって漏えい検知、
1:15:20	できると。
1:15:21	というような設計となっておりますので、それを考慮しまして、今回、
1:15:26	75%に直したものとなっております。
1:15:29	以上です。
1:15:42	規制庁の義崎です補足の 18 ページの液体分の
1:15:47	液体分と、蒸気分の合流のところの説明。
1:15:53	上記分が 90 だけ同液体部分は、前は 90 だったけど 75 にしたから、
1:15:59	75 の方が早く検知するから、75 に変更したとそういうことでした。
1:16:19	中国電力河口です。
1:16:21	すいません。
1:16:23	上記分が 90%が流入する、ドレンサンプに流入することを考えますと、
1:16:30	今のこちらのドリアドレンサンプの
1:16:33	警報設定値が
1:16:35	全漏洩量の 80%以下で設定しておりますので、
1:16:39	上記分、液体分については 75%が流入すれば、
1:16:44	京王八方
1:16:45	漏えい検知ができますので、
1:16:47	それを、
1:16:48	考慮しまして、
1:16:50	75%がこのドレンアップに流れれば、
1:16:54	いいということになりますので、75%で今回評価したものでございます。
1:17:00	以上です。
1:17:27	規制庁のヨシザキ少しすいません。
1:17:30	確認だけなんすけど 75%ってのは今まで、
1:17:34	説明で出てきましたっけ、ちょっとあの、
1:17:38	ところで説明されたか、説明してますか。
1:17:58	中国でいうカワグチです。この 75%自体の説明は、
1:18:02	今回、補足説明書類追加したんだな。
1:18:05	17 ページの 7.5 の項目。
1:18:08	で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:10	の記載となっております、それ以外での説明としましては、
1:18:28	ちょっとさっきご説明したんですけど、比較表でいうと、24 ページ。
1:18:39	の、
1:18:41	上から 123IV、六、七、10、
1:18:44	行目の、
1:18:46	今回修正したかと。
1:18:47	75%、漏洩量Q2 の 75%以上となる傾向と館監事。
1:18:53	いた記載。
1:18:58	で、75%については、
1:19:00	記載をしております。
1:19:05	以上です。
1:19:14	規制庁の井関ですちょっと確認だけ先ほどのところも、
1:19:19	75 の数字はあるけども 75%線等の説明は、
1:19:24	されてないという古藤でよろしいですか。
1:19:29	この数字の根拠についてなんですけど。
1:19:58	中国電力河口です。
1:20:01	75%自体のちょっと説明という、
1:20:06	ちょっと今の資料上、
1:20:08	先ほど言った補足説明資料の 7.5。
1:20:11	ぐらいになるんでありますが、具体的な 75%で問題ないよみたいなその説明としては、
1:20:18	今回、資料上はちょっとない。
1:20:21	状況でございます。以上です。
1:20:25	市長の井関ですちょっと、ちょっとですね数字がたくさん出てきて、これ先ほど 73 ってたのもあったけどそれは計測誤差ってのは、
1:20:33	ちょっと 75 とか全漏洩量の 81%とかって書いてあるんで、
1:20:38	それは何なんで、何をもとに、どういう考えで設定したかってのが、
1:20:44	わからないとちょっと説明ができないので、
1:20:47	そこについて、対追加というか説明をして欲しいんですけども、よろしいでしょうか。
1:21:17	中国電力河口です。
1:21:21	今のご指摘としましては、今の 75%とか、液体分の 75%とか
1:21:30	警報設定値の 81%について、根拠。
1:21:34	まず、
1:21:35	補足説明資料が説明書に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:38	記載をするというような、
1:21:40	認識でよろしかったでしょうか。
1:21:42	はい、規制庁のヨシザキですはいその通りでございます。
1:21:54	了解しました。中国でカワセ両者ちょっとそちら記載の検討をしたいと思 います。以上です。
1:22:03	はい。よろしく申し上げます。所長松川委員。
1:22:37	規制庁の伊藤です。
1:22:39	説明。
1:22:41	さっきの 81 が出てくるところで御説明資料の 27 ページにも、今後、 81%っていう数字が黄色でハッチングで出てきてるんですけども、
1:22:53	説明資料 27 ですね、4 ポツにD/W門らいいドレンサンプ水測定装置 の欠陥及び警報動作範囲で、
1:23:03	ドライウェル床ドレンサンプ水測定装置の計測範囲に古瀬宝田より前漏 洩量。
1:23:11	に相当する流量の 81%になる前に、中央制御室、
1:23:17	ドライビルかドレンサンプ両サイドの勤務評定を行います。
1:23:21	81%になる前に言ってこれなんですけど具体的に何か数字になる前に だって多分どこら辺で、その警報表示が行うかって何か説明がありました たっけ。ごめんなさい、聞き逃しちゃったらすみません。
1:23:44	中国電力川口です。具体的なちょっと設定についてちょっと説明は記載 してないんですが、実際は、いろいろ誘導を考慮しまして、60%。
1:23:56	にて敬語設定、警報を発表するような設定となっております。以上です。
1:24:07	はい、わかりましたそこら辺は特には書かないんですかね。
1:24:19	中国電力河口です。ちょっと別途、
1:24:22	検討しました記載について検討したいと思います。以上です。
1:24:27	はい。すいません。ありがとうございます。
1:24:44	規制庁ヨシザキです。一応数字だとか考え方とか、あとな警報設定値結 局幾つにするかっていうのは、多分、
1:24:55	ずっと引かれると思うので、そこは統一した考えで、
1:25:01	説明できるようにしておいてください。記載の方も検討していただくよう にお願いします。
1:25:07	で、今回のコメント回答の指摘は以上になりますが、
1:25:13	中国電力から追加の説明等あるでしょうか。
1:25:20	中国電力河口です。こちらから特に追加の説明はございません。以上 です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:27	はい。規制庁主席それでは、本日のコメントの確認をお願いします。
1:25:36	今、少々、今からちょっと共有しますね少々お待ちください。
1:26:39	中国電力の河島です。
1:26:41	画面共有操作を実施しましたが、共有できていますでしょうか。
1:26:46	はい。規制庁の義崎です画面見えてMaaSをお願いします。
1:26:52	中国電力の河島です。
1:26:54	それではコメントの確認をさせていただきます。まずナンバー1ですが、
1:26:59	資料名 3 とございますがこちらは比較表のこととございまして、
1:27:03	ページは 28 ページになります。
1:27:06	内容といたしましては除湿に寄与するドライビル冷却系冷却器が上部ではなく、下部のみである理由を詳細に説明すること。
1:27:16	以上が 1 件目でして、次の欄、
1:27:19	場にですが、広め 4 とございますがこちらは補足説明資料となっております。
1:27:25	ページは 32 ページでございまして、
1:27:28	内容は、
1:27:30	ドライウェル内雰囲気放射性物質濃度測定装置の概要、系統Ⅱだったり、示すこと、及び大気中の状態に関する説明について、資料の拡充を図ること。
1:27:43	となっております。次のコメントですが、稲場さん、資料名は 4、補足説明資料で、ページは同じ 32 ページ。
1:27:52	限界計数率について詳細に説明すること。
1:27:56	でございます。
1:27:58	次のコメントも同じ補足説明資料のページ 32 となっております、こちらの表 11 で示す主蒸気漏えい時と、
1:28:09	炉水漏えい時の値が、それぞれ 1gpm漏えい時の値であることがわかるように、記載を検討することとなっております。
1:28:19	次のナンバー5 ですが、こちらも補足説明資料の
1:28:24	ページ、5 ページでございまして、
1:28:27	上記分の漏洩量の 90%、括弧 1.35 リッター%minの算出過程について詳細に説明すること。
1:28:37	となっております。
1:28:40	次のナンバー6 ですが、
1:28:41	こちらは、比較表。
1:28:44	と比較表の 16 ページ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:48	でございます、
1:28:49	備考欄に記載している。
1:28:51	計測誤差を考慮して約 70%の対象が明確にわかるように、具体的な数値の追記等を含めて、記載内容を検討すること。
1:29:02	となっております。
1:29:05	次のコメントNo.7 になりますがこちらも、資料が比較表となっております、ページは 22 ページ。
1:29:14	金属保温材の評価について、
1:29:17	一般ホンザイと同じ評価方法であることがわかるように、表現の統一について検討することとなっております。
1:29:26	次のコメントはNo. 8 でした、
1:29:29	資料名、1 でございますがこちらは、回動整理表でございますそちらの 3 ページ。
1:29:37	コメントNo.13 に対してですが、
1:29:41	SE形成範囲を、4 分の 1 から 2 分の 1 に見直した理由に関する記載について、
1:29:46	汚いを見直すことと。
1:29:49	なっております。
1:29:51	次のNo.9 ですが、
1:29:54	こちらは資料の補足説明資料、
1:29:56	の方ですが、
1:29:58	17 ページ。
1:30:00	液体分漏洩量の 75%及び全漏洩量の 81%をこちらの数値について、根拠を、を説明することということで記載してございます。
1:30:13	最後になりますがNo.10、
1:30:17	白目。
1:30:19	2 でございますがこちらの説明書、
1:30:22	となっております該当ページは 27 ページ。
1:30:26	81%括弧を 3.08 リッターパーミニッツになる前に、
1:30:33	の具体的な数値の記載について検討すること。
1:30:37	となっております。
1:30:40	コメント内容については以上です。
1:30:43	となります。
1:30:45	認識合っていますでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:48	規制庁ヨシツグセット上の方、もう一度Schoolスクロールしてもらえますかね。
1:30:54	はい。
1:30:55	当間一番は記載ですよ。グレーとかっていう、言わないといけないんですけど記載の程度だから、そちらに河成しますけども、
1:31:06	一番でしょ、一番は
1:31:09	記載だからグレーハッチングで、
1:31:12	2番目は、これは資料要求したんで、
1:31:17	追加の説明で、
1:31:19	3に、2番、3番、4番は同じページですかね。
1:31:26	はい。234は、そのまま資料で、
1:31:29	5が、
1:31:31	5なんだ。
1:31:32	本オダカ算出過程ですよ。
1:31:54	5ページってこれ何の5ページでしたっけ。
1:32:01	中国電力のカワシマず、こちらは補足説明資料となっております。以上です。
1:32:14	あ、規制庁有スサそうですね3.のところですね。わかりましたはいそれがそのままその白抜でいいですよ。その5番以降が、またちょっと下の方に行ってもらって、
1:32:25	6番は、これ備考にだからこれはグレーでいいですね。
1:32:30	一番と6番ぐらいで、
1:32:32	7番が、
1:32:36	7も表示だけですからね。
1:32:40	これだから評価方法同じであることがわかる予定だから、
1:32:44	同じ、同じでいいんですよ。もう確認だけですけど。
1:32:52	中国電力河口です。評価候補としては一緒となります。以上です。
1:32:58	はい。同じであれば、同じであることがわかるようにもう少し、
1:33:04	これと何か同じであることがわかるようにって、
1:33:08	はい。
1:33:10	評価方法は同じであれば、同じ表現でとはい。
1:33:14	ということで、少し
1:33:40	はい、そうですね。同じであればその旨がわかるように、統一、
1:33:44	記載の通りだけです。はい。
1:33:46	8番。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:51	推計せ。
1:33:53	これコメント回答に対するところで、それからグレーでいいですよ。
1:33:57	違うんで9が、
1:34:00	9は根拠ですね、絨毛アキュート中は白抜きではい。
1:34:08	はい。
1:34:10	一応それで、
1:34:12	OKです。
1:34:15	何かそちらから確認するものあるでしょうか。
1:34:26	木をくれるカワグチです。こちらから、ここに確認事項はございません。以上です。
1:34:31	規制庁の吉崎ですちょっと大分、5ヶ月ぐらい前なんで、そのコメント自体を少し、なんていう記憶が遠くなってまして。
1:34:41	2回目ってことで少しコメントも多いかもしれませんが、
1:34:45	他の説明書はもう4回ぐらいやってるから、大体歴も良くなってきてるから今回2回目でかなり、
1:34:55	完成度が上がるんではないかと思って、期待をしますけども、少し同じようなコメントを受けないように少しそちらの社内で、
1:35:07	展開をしてもらえば、資料の中でも同じようなコメントがないようにってことであれば、
1:35:15	なんすかね、ヒアリングの回数も減るのかなと思いますので、少しご検討ください。
1:35:20	私から以上です。
1:35:24	中国電力の福間でございます。今回評価方法の見直しの件でちょっと時間を要しまして
1:35:30	コメント回答の時期が大変、5ヶ月要したということで遅くなってしまいましたして申し訳ございませんでした。次回のヒアリングを受けて
1:35:39	適切に検討して資料の方を適切に反映して、
1:35:42	しっかり対応して参りたいと思いますのでよろしく願いいたします。
1:35:46	以上です。
1:35:48	はい。規制庁井関ですはい。よろしく願いします。
1:35:51	それでは、特にその他連絡事項とかなければ、
1:35:55	終わりたいんですけども、何かでしょうか。
1:36:02	中国電力の福間です。こちらから、特にございません。以上です。
1:36:07	はい。規制庁ヨシザキそれでは本日のヒアリングを終わりたいと思います。ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:14	ありがとうございました。
---------	--------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。